

適用規格						
定 格	使用温度範囲	-40℃～ +85℃ (注1) \triangle 3	保存温度範囲	-10℃～ +60℃ (注2)		
	使用湿度範囲	40%～ 80% (注3)	保存湿度範囲	40%～ 70% (注2)		
	電 圧	AC 250V	UL・GSA 電圧	AC 30V		
	電 流	2A	規格 電流	2A		
性 能						
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT	
構 造	外觀, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電 氣 的 性 能	接触抵抗	100mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30mΩ 以下	○	—	
	絶縁抵抗	DC 500 Vで測定する。	1000MΩ 以上	○	—	
	耐電圧	AC 650 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機 械 的 性 能	繰り返し動作	50回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 3 方向 各 2 時間試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 +40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 500MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55 → +5～+35→+85 → +5～+35℃ 時間 30 → 10～ 15→ 30 → 10～ 15分 を 5 サイクル 試験する。	①接触抵抗: 30mΩ 以下 ②絶縁抵抗: 1000MΩ 以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	半田耐熱性	【 70-半田付けの場合 】 半田温度 260 ℃、10 秒間で試験する。 【 手半田の場合 】 半田ごてで 300 ℃、 2 秒以内の条件にて半田付けを行う。 但し、端子に力を加えないこと。	外觀の変形及び端子等に 著しいガタがないこと。	○	—	
	半田付け性	半田温度 230℃、 浸漬時間 3秒間の試験する。	半田浸漬面の 95 %以上が 新しい半田で濡れていること。	○	—	
備考						
(注1) 通電時の温度上昇を含みます。						
(注2) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。						
(注3) 結露のないこと。						
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。						
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
\triangle 3	1	DIS-H-008540	MI. SAKIMURA	HK. UMEHARA	14. 02. 26	
				承認	KJ. KATAYOSE	05. 01. 05
				検 図	TY. OMA	05. 01. 05
				担 当	IO. DENPOUYA	05. 01. 05
				製 図	IO. DENPOUYA	05. 01. 05
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番			
			SLC4-162390-07			
HRS	製 品 規 格 表		製 品 名			
	ヒロセ電機株式会社		DF11-*DP-2DS (52)			
		製 品 コ ー ド		CL543		
				\triangle 3	1/1	